

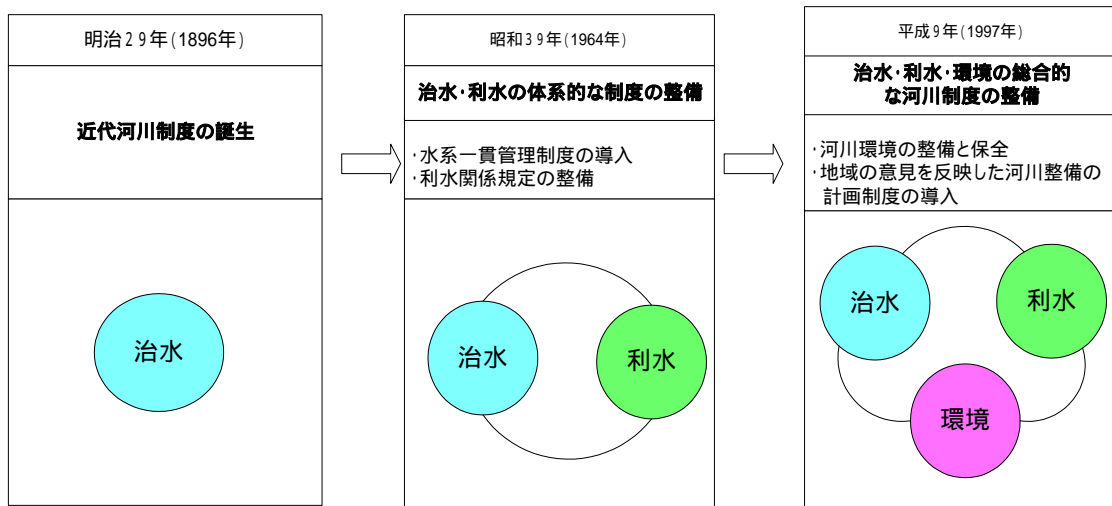
櫛田川流域委員会発足会の記録

< 櫛田川流域委員会発足会の設立趣旨 >

平成9年の河川法改正に伴い、河川管理者である国土交通省は、「河川整備基本方針」と「河川整備計画」を策定することになりました。

中部地方整備局は、学識経験者や関係住民の方々、及び行政関係者など多方面の皆様からご意見を頂いて、今後20～30年間の具体的な河川整備の目標や河川整備の内容を示す河川整備計画を策定するために、各水系で「流域委員会」等の設置や関係住民の方々に対する「公聴会又は意見交換会」等を予定しています。

今回、中部地方整備局では、「櫛田川水系河川整備計画（大臣管理区間）」を策定するにあたり、学識経験者等から幅広くご意見を頂くための流域委員会を設置することとしており、これに先立ち流域委員会のあり方や公募委員の選定等について提言を行うことを目的とした「櫛田川流域委員会発足会」を設置するものです。



< 櫛田川流域委員会発足会開催の経緯 >

第1回 平成14年10月25日 於：松阪グリーンホテル

- ・発足会の運営方針
- ・櫛田川流域委員会のあり方
(委員の選定、公募等)

(委員公募：11月15日～12月16日)



第2回 平成15年1月20日 於：ホテルグリーンパーク津

- ・公募委員の選定
- ・「櫛田川流域委員会のあり方について 提言」の審議

提言の中部地方整備局長への提出

< 榑田川流域委員会発足会委員 >

氏 名	専門分野	所 属 等	備考
きもと よしお 木本 凱夫	農業水利	三重大学生物資源学部助教授	
せきぐち ひでお 関口 秀夫	海岸	三重大学生物資源学部教授	
たけかわ ひろこ 竹川 博子	地域・街づくり	松阪商工会議所青年部会長	
たけだ あきまさ 武田 明正	植物・森林	三重大学生物資源学部教授	
たどころ てるお 田所 照朗	水防	松阪市水防団団長	
たにもと せつお 谷本 勢津雄	鳥類	日本野鳥の会三重県支部保護部長	
なかにし さとこ 中西 智子	教育	三重大学教育学部教授	
のろ あきひこ 野呂 昭彦	行政	松阪市長	
はせがわ じゅんいち 長谷川 順一	行政	多気町長	
はらだ ますぞう 原田 増造	魚類	元三重水産技術センター内水面分場長	
まつお なおき 松尾 直規	河川工学	中部大学工学部教授	副議長
みやもと さとみ 宮本 里美	行政	飯高町長	
やまもと りょうじ 山本 亮二	漁業	榑田川水系河川漁業協同組合連合会会長	
わたなべ かん 渡辺 寛	歴史・文化	皇學館大學文学部教授	
わたなべ ていじ 渡邊 悌爾	経済	三重大学人文学部教授	議長

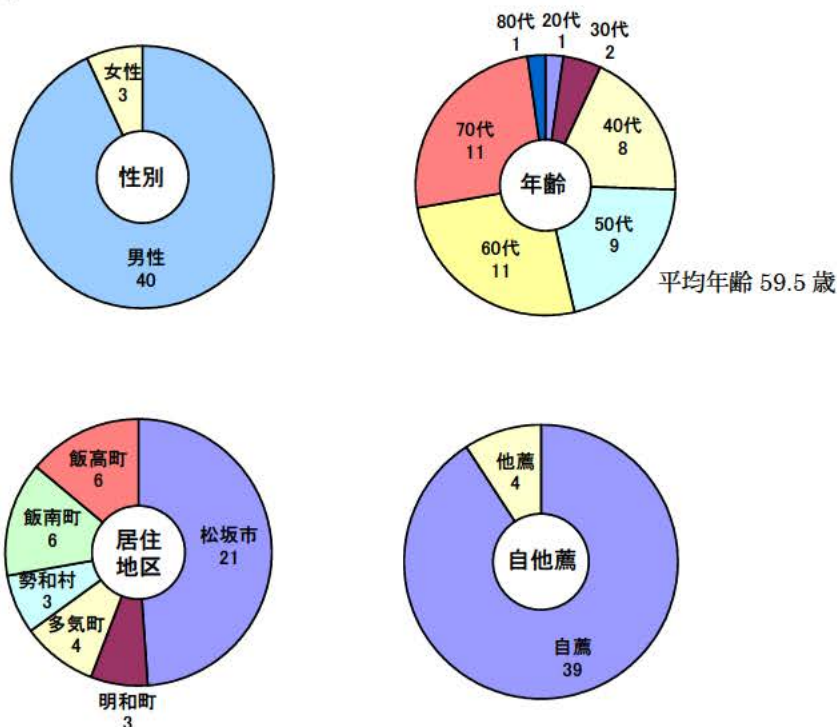
(50音順 敬称略、平成15年1月現在)

< 公募の概要 >

榑田川流域委員会委員の公募に当たっては、流域6市町村（松阪市、明和町、多気町、勢和村、飯南町、飯高町）に、広く一般の方々を対象として、事務所ホームページ、記者発表、新聞折り込みチラシ、市町村広報、駅ポスター掲示により、11月15日～12月16日の間、周知・募集を行いました。

最終的に43名の応募者が寄せられ、第2回榑田川流域委員会発足会において委員候補として2名を選出しました。

○応募者の属性



<提言の概要>

審議結果を取りまとめ、平成 15 年 1 月 20 日、発足会から「櫛田川流域委員会のあり方 提言」として、国土交通省中部地方整備局長に提言書が提出されました。

提言の概要は以下のとおりです。



1. 規約草案について

委員会のあり方について、発足会で審議を行った結果を、「櫛田川流域委員会規約草案」として取りまとめた。

委員会において、本草案を委員会運営方針の原案として審議し、委員会において運営方針を決定されたい。

2. 委員の構成

委員の構成は、櫛田川における様々な課題について議論するために必要な専門分野に見識のある方を委員とし、さらに櫛田川をフィールドとした活動を行っている方、もしくは櫛田川に関心・愛着を持っている方から櫛田川の川づくりについて意見を頂くため一般への公募を行い、応募者の中から 2 名を委員候補として選定した。

櫛田川水系の概要

櫛田川は、その源を三重県熊野郡飯高町と奈良県吉野郡東吉野村の県境に位置する高見山(標高1,240m)に発し、蓮川等の支川を合わせながら東流し伊勢平野に出て佐奈川を合わせた後、松阪市法田で祖川を分派し流路を北に転じ伊勢湾に注ぐ幹川流路延長87km、流域面積436km²の一級河川です。



平成 15 年 1 月 20 日

国土交通省
中部地方整備局長 殿

櫛田川流域委員会のあり方について提言する。

櫛田川流域委員会発足会

議長 渡辺 悌 甫

櫛田川流域委員会発足会委員

氏 名	専門分野	所 属	備 考
木本 凱夫	農業水利	三重大学生物資源学部助教授	
関口 秀夫	海岸	三重大学生物資源学部教授	
竹川 博子	地域・街づくり	松阪市商工会議所青年部会長	
武田 明正	植物・森林	三重大学生物資源学部教授	
田所 照朗	水防	松阪市水防団団長	
谷本 勢津雄	鳥類	日本野鳥の会三重県支部保護部長	
中西 智子	教育	三重大学教育学部教授	
野呂 昭彦	行政	松阪市長	
長谷川 順一	行政	多気町長	
原田 増造	魚類	元三重水産技術センター内水面分場長	
松尾 直規	河川工学	中部大学工学部教授	副議長
宮本 里美	行政	飯高町長	
山本 亮二	漁業	櫛田川水系河川漁業協同組合連合会会長	
渡辺 寛	歴史・文化	皇學館大学文学部教授	
渡邊 倂爾	経済	三重大学人文学部教授	議長

(五十音順)

櫛田川流域委員会のあり方について

提 言

平成 15 年 1 月 20 日

櫛田川流域委員会発足会

櫛田川流域委員会に向けて

平成9年の河川法改正に伴い、河川管理者である国土交通省は、「河川整備基本方針」と「河川整備計画」を策定することとなった。

中部地方整備局は、学識経験者や関係住民の方々、及び行政関係者など多方面の皆様からご意見を頂いて、今後20～30年間の具体的な河川整備の目標や河川整備の内容を示す「櫛田川水系河川整備計画（大臣管理区間）」を策定するにあたり、学識経験者等から幅広くご意見を頂くための「櫛田川流域委員会（以下、委員会という）」を設置することとしている。

これに先立ち、委員会のあり方や公募委員の選定等について提言を行うことを目的として、「櫛田川流域委員会発足会（以下、発足会という）」が平成14年10月25日に中部地方整備局長により設置された。

発足会は合計2回開催し、今後設置される委員会のあり方について審議した結果、次のとおり提言する。

= 提 言 =

櫛田川流域委員会のあり方について

1. 規約草案について

委員会のあり方について、発足会で審議を行った結果を、「櫛田川流域委員会規約草案」として取りまとめた。

委員会において、本草案を委員会運営方針の原案として審議し、委員会において運営方針を決定されたい。

2. 委員の構成

委員の構成は、櫛田川における様々な課題について議論するために必要な専門分野に見識のある方を委員とし、さらに櫛田川をフィールドとした活動を行っている方、もしくは櫛田川に関心・愛着を持っている方から櫛田川の川づくりについて意見を頂くため一般への公募を行い、応募者の中から2名を委員候補として選定した。委員会の委員を別紙に示す。

櫛田川流域委員会規約草案

(名称)

- ・本会は、「櫛田川流域委員会」(以下「委員会」という。)という。

(目的)

- ・委員会は、河川法第16条の2 第3項に規定する趣旨に基づき、櫛田川水系の今後の河川整備(大臣管理区間)の内容を示す河川整備計画の原案について意見を述べることを目的とする。

(組織等)

- ・委員会は、国土交通省中部地方整備局長(以下「整備局長」という)が設置する。
- ・委員会の委員は整備局長が委嘱する。
- ・委員の任期は2年とし、再任を妨げないものとする。
- ・委員会は必要に応じて、臨時委員を招聘することができる。
- ・委員会は、特定の課題について審議を行うため、必要に応じて部会を設けることができる。
- ・委員会は、部会を設置する場合は、部会規約を委員会において定める。
- ・委員に欠員が生じた場合には、委員会にて協議の上、必要に応じて補充を行うものとする。

(会議)

- ・委員会には委員長及び副委員長を置くこととし、委員長は委員の互選によりこれを定める。
- ・委員長は会務を総括し、委員会を代表する。
- ・委員会は委員長が召集し、運営を行うものとする。
- ・委員会は、委員の3分の2以上の出席をもって成立する。
- ・委員長は、副委員長を委員の中から指名する。
- ・委員長に事故があった場合には副委員長がその職務を代行する。
- ・委員の代理出席は、原則として認めない。ただし、行政に関わる委員につ

いては、この限りでない。

(情報公開)

- ・委員会の会議及び委員会資料の公開方法については、委員会で定める。

(事務局)

- ・委員会の事務局は、国土交通省中部地方整備局三重工事事務所が行うものとする。

(規約の改正)

- ・本規約の改正は、委員の3分の2以上の同意をもってこれを行うものとする。

(雑則)

- ・本規約に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員会において定める。

(別 紙)

檜田川流域委員会委員名簿 (案)

氏 名	専門分野	所 属
岩男 安展	公募委員	飯南郡飯南町在住
大谷 幾津子	公募委員	松坂市在住
木本 凱夫	農業水利	三重大学生物資源学部助教授
関口 秀夫	海岸	三重大学生物資源学部教授
竹川 博子	地域・街づくり	松阪市商工会議所青年部会長
武田 明正	植物・森林	三重大学生物資源学部教授
田所 照朗	水防	松阪市水防団団長
谷本 勢津雄	鳥類	日本野鳥の会三重県支部保護部長
中西 智子	教育	三重大学教育学部教授
野呂 昭彦	行政	松阪市長
長谷川 順一	行政	多気町長
原田 増造	魚類	元三重水産技術センター内水面分場長
松尾 直規	河川工学	中部大学工学部教授
宮本 里美	行政	飯高町長
山本 亮二	漁業	檜田川水系河川漁業協同組合連合会会長
渡辺 寛	歴史・文化	皇學館大学文学部教授
渡邊 節爾	経済	三重大学人文学部教授

(敬称略：五十音順)